



Jスピード LP[®]

ライナープレート締結金具
NETIS 登録番号 KT-200098-A
特許出願中

J SPEED LP



JFE 建材 株式会社

JスピードLP®の概要

ライナープレートは深礎工や、下水道工事の立坑など仮設の立坑土留を中心に幅広くご使用いただいております。

使い勝手の良さでご好評をいただいておりますが、ボルト接合に時間がかかることが従来からの課題でした。JスピードLPは、ライナープレートの組立を従来のボルトからクリップ式の締結金具(Jスピードクリップ)に変更し、大幅な施工性改善を図った画期的な工法です。

(NETIS登録番号 KT-200098-A)



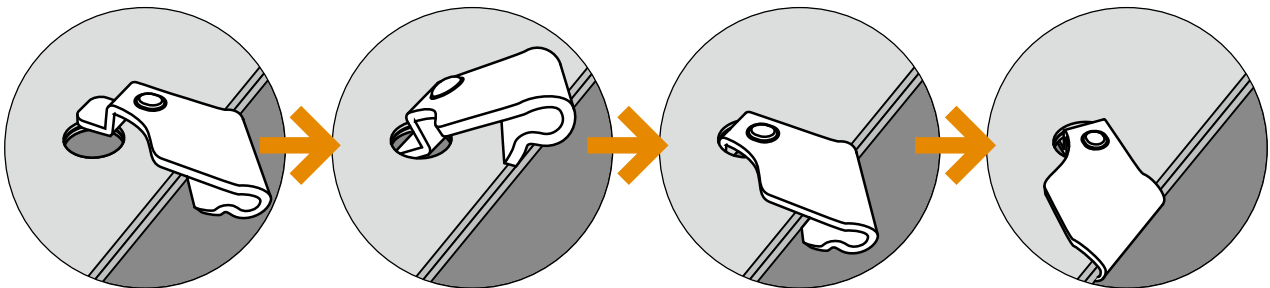
従来のボルト接合



JスピードLP

Jスピードクリップ 取り付け手順

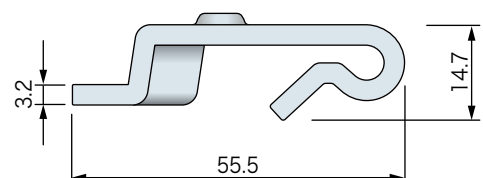
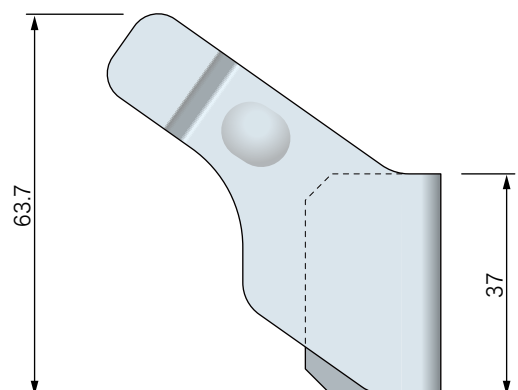
Jスピードクリップは特殊な工具を使わずわずか数ステップで取り付けが可能です。



Jスピードクリップ 形状寸法



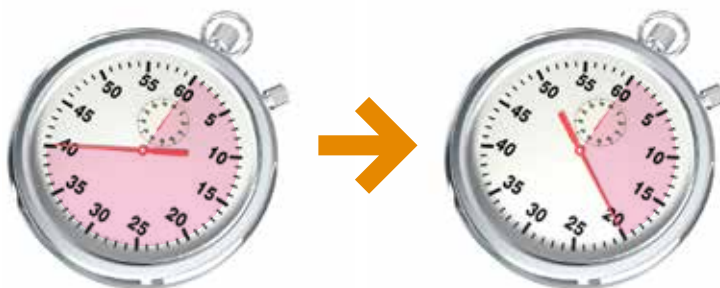
Jスピードクリップ



JスピードLPの特長

簡単取付でスピードアップ

特殊な工具を必要とせず、ハンマーによる叩き込みで取り付け可能なため、半分の時間で組立て可能です。必要に応じて、ボルト接合との併用も可能です。



部材管理が容易

接合部材はJスピードクリップの1品だけのため、ボルトのようにワッシャーやナットを組み合わせて使用する必要がありません。



高い耐久性

溶融亜鉛アルミニウム合金めっきを施すことにより、優れた耐久性と長い耐用年数を期待できます。



めっきなし



めっきあり

取り外しが可能

下記のような専用の取り外し治具を使用することで、容易に取り外し可能です。(ただし、Jスピードクリップは再利用できません)



従来工法との比較

JスピードLPは従来のボルト接合に比べ、立坑築造における各リングの締結作業が大幅にスピードアップできます。

従来工法



ボルト (M16)



1 ワッシャーをボルトに入れ



2 ボルトをライナープレートの孔に通す



3 2枚目のワッシャーを通し

JスピードLP



Jスピードクリップ



1 Jスピードクリップを差し込みます



2 ハンマーでたたき込み



完了

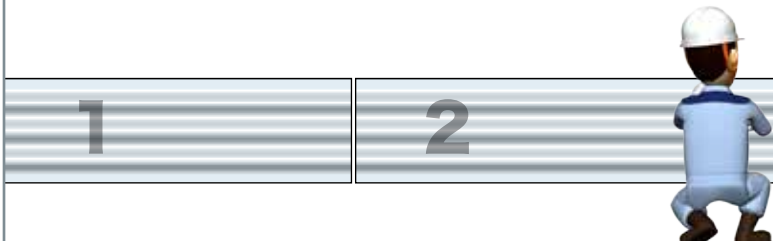
作業スピードの比較



作業員 3名



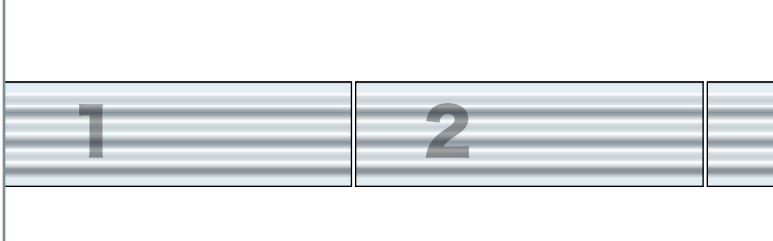
ボルト接合



作業員 3名



Jスピード LP





ナットを回して入れる



ボックスレンチで本締め

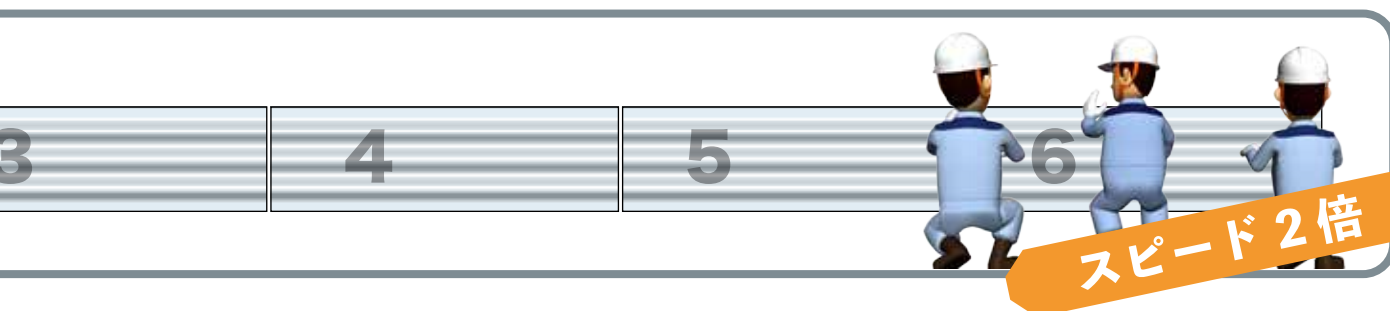


完了

大幅スピードアップ



Jスピード LP 施工状況



適用範囲

適用立坑形状：矩形・円形・小判形

ライナープレートの板厚：2.7mmのみ

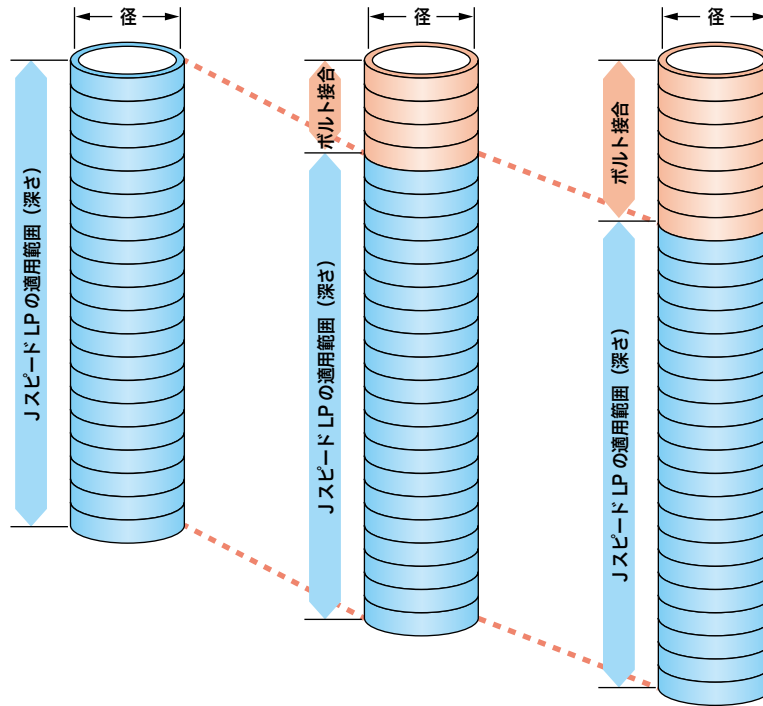
補強リングとの連結部：ボルト接合となります

立坑の深さがJスピードLPの適用範囲を超える場合は、立坑下端から適用範囲分の高さまでをJスピードLPを使用することができ、超える部分（上部）はボルト接合となります。

円形立坑での適用範囲

径 m	適用範囲 (深さ) m
1.5	25.0
2.0	25.0
2.5	25.0
3.0	22.0
3.5	20.5
4.0	20.0
4.5	19.0
5.0	17.5
5.5	17.0
6.0	15.5
6.5	15.0
7.0	13.5
7.5	13.0
8.0	13.5
8.5	13.0
9.0	12.0
9.5	11.5
10.0	10.5

※一般的な条件下での適用深さになります



ただし、補強リングとの連結部はボルト接合とします。

適用事例 (立坑)

JスピードLPは、円形、小判形、矩形のどの立坑にも使用することができます。



円形立坑



小判形立坑



矩形立坑

施工に際して

● クリップとボルトの併用

クリップとボルトは組み合わせて使用できますので、一部を先行してボルトで留め、残りをクリップで留めることも可能です。

● ライナープレートの板厚

Jスピードクリップは板厚 2.7mm のライナープレート専用です。

● クリップの再利用

Jスピードクリップの再利用はできません。

● クリップの向き

下図に示すように縦継ぎの最下部とその両側の水平継ぎの3カ所は逆取り付けを標準とします。



集水井への適用

Jスピードクリップは、溶融亜鉛アルミニウム合金めっき (HZA36A) を施すことで集水井に適用可能です。



集水井での適用例

適用範囲

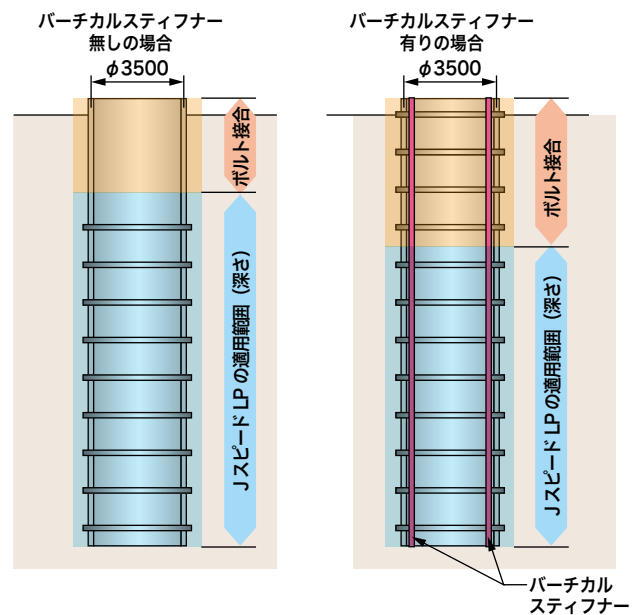
集水井への適用範囲は、下表の通りです。

集水井の深さがJスピードLPの適用範囲を超える場合は、集水井下端から適用範囲分の高さまでをJスピードLPを使用することができ、超える部分（上部）はボルト接合となります。

集水井での適用範囲（例）

立坑の径	ライナープレート板厚	パーチカルスティフナー	適用範囲 (深さ※)
3.5m	2.7mm	なし	20.0m
		あり	14.5m

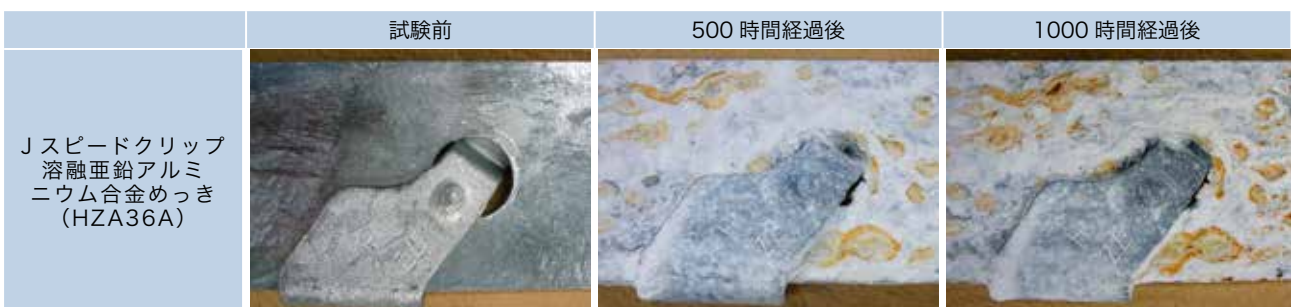
※ライナープレート頂部からの深さです



耐食性

ライナープレート本体と同等以上の耐食性能を確認しています。

塩水噴霧試験結果：JIS K 5600 7-1（自社試験）



JFE 建材 株式会社 www.jfe-kenzai.co.jp

本 社	〒108-0075 東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス		
	土木商品営業部	TEL.03(5715)7620	FAX.03(5715)1035
	土木技術部	TEL.03(5715)7860	FAX.03(5715)1035
<hr/>			
北海道支店	〒060-0806 札幌市北区北六条西1-4-2 ファーストプラザビル	TEL.011(708)6411	FAX.011(728)4675
東北支店	〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-1-25 東二番丁スクエア	TEL.022(266)3070	FAX.022(223)3060
新潟支店	〒950-0087 新潟市中央区東大通1-2-23 北陸ビル	TEL.025(246)3233	FAX.025(246)3255
名古屋支店	〒460-0003 名古屋市中区錦1-7-19 名古屋岡本ビル	TEL.052(204)5707	FAX.052(204)1611
北陸支店	〒930-0004 富山市桜橋通り2-25 第一生命ビル	TEL.076(441)1462	FAX.076(432)2384
大阪支店	〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル	TEL.06(6444)7631	FAX.06(6444)7633
中国支店	〒730-0036 広島市中区袋町4-21 広島フコク生命ビル	TEL.082(248)7303	FAX.082(248)3141
四国支店	〒760-0019 高松市サンポート2番1号 高松シンボルタワー	TEL.087(821)5548	FAX.087(821)5540
九州支店	〒812-0025 福岡市博多区店屋町1-35 博多三井ビルディング2号館	TEL.092(263)1561	FAX.092(263)1475
<hr/>			
青森営業所	〒030-0861 青森市長島2-10-4 ヤマウビル	TEL.017(776)5325	FAX.017(777)1396
北東北営業所	〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通15-19 盛岡フコク生命ビル	TEL.019(629)2250	FAX.019(651)8780
沖縄営業所	〒900-0015 那覇市久茂地3-21-1 國場ビル	TEL.098(860)5161	FAX.092(263)1475

